

平成18年3月28日

文部科学大臣
小坂憲次 殿

財団法人総合工学振興会
理事長 野水重勝

113-0033

東京都文京区本郷6丁目2-10-201

TEL. 03-3816-0126 FAX. 03-3816-6066

E-mail: sokokai@jist.or.jp

URL: <http://www.jist.or.jp/>



平成18年度 事業計画書

平成18年3月25日の理事会および評議員会において、当財団の平成18年度事業計画書が承認されました。

「文部科学大臣の所管に関する公益法人の設立および監督に関する規則」（平成12年10月31日総理府・文部省令第4号）第6条の規定に基づき、関係書類を添えて（下記の通り）報告いたします。

記

1. 事業計画の概要
2. 予算書
3. 役員会議事録
4. 役員名簿
5. 寄付行為

財団法人総合工学振興会

1. 平成18年度事業計画の概要

1. 1 事業の期間

平成18年4月1日から平成19年3月31日までとする。

1. 2 事業方針

財団を取り巻く経済環境の厳しさは金利面等でも依然緩和されていない。加えてここ数年来賛助会員が激減する等で金利収入不足を補うことも困難である。

賛助会員を核として人材育成を目的に財団発足以来開催してきた公開講座がこのままでは消滅してしまう危機にも陥った。

こういった状況下で従前通りのやり方で事業を遂行することは困難である。

前期同様、人件費等管理費の大幅な節減を継続すると共に、選択と集中の予算配分で原資を有効活用して財団事業の維持発展を計る。

結論として

- 国際研究交流助成、国際シンポジウム開催は環境好転を待つて暫く活動を保留する。
- 研究助成、科学技術普及助成、総合工学公開講座の各事業は積極的に推進する。

1. 3 事業の内容と取り組みについて

助成事業の対象分野と事業への取り組み方は以下の通りに予算計上した。

研究助成関連事業に610万円

人材育成関連事業に200万円

1. 3. 1 研究助成

寄附行為に謳った、国民生活の向上に役立つ、優れた研究課題を選考の対象とし、その研究を実施している大学および公的研究機関の研究者に対して助成する。

研究分野としては

- ◎ 情報科学
- ◎ 化学材料工学
- ◎ 機械工学
- ◎ 生物工学
- ◎ 社会環境工学

等の各種工学分野を対象として、総額420万円を計上した。

1. 3. 2 科学技術普及助成

国民生活の向上に役立つ科学技術の普及に関し、それら事業を推進する機関を助成するために、50万円を計上した。

1. 3. 3 研究助成推進費

上記の諸事業を円滑に推進する費用として140万円を計上した。

1. 4 人材育成事業

1. 4. 1 公開講座の開催

科学技術の総合的な情報交流を目的として、当初から年間8～10回を実施して来たがここ数年未達成となって来た(16年度3回、17年度2回)。現状を打開するため前年度に引継ぎ公開講座の見直しを行った。

具体的には、独立行政法人物質・材料研究機構との協賛と言う形でほぼ月2回実施する。このために50万円計上した。

加えて最先端技術のテーマに絞った公開講座を年3回他機関と共催することを考え50万円計上した。

1. 4. 2 事業推進費

人材育成に関する事業推進のための費用として100万円を計上した。

2. 管理費について

平成16年度の実績をベースに、削減可能な項目は削減し、増額すべき項目は増額した。

3. 平成18年度予算

平成18年度予算を4～5ページに示した。

平成18年度収入予算書

項 目	予 算 額	前年度予算額	差 異
1. 基本財産運用収入	2,250,000	2,250,000	0
①国債金利	0	1,450,000	△ 1,450,000
②ヨーロッパファイナンスNVNo.2364	2,250,000	800,000	1,450,000
2. 研究助成基金運用収入	4,300,000	3,800,000	500,000
①ディノコーポ債	0	3,000,000	△ 3,000,000
②ヨーロッパファイナンスNVNo.7687	4,100,000	800,000	3,300,000
③アルゼンチン債	200,000	0	200,000
3. 賛助会費収入	2,400,000	3,000,000	△ 600,000
4. 寄付金収入	0	0	0
5. 研究助成取り崩し	5,000,000	5,000,000	0
6. 普通預金利息	0	1,000	△ 1,000
当期収入合計 (A)	13,950,000	14,051,000	△ 101,000
前期繰越収支差額	10,209,024	3,318,900	6,890,124
収入合計 (B)	24,159,024	17,369,900	6,789,124

平成18年度支出予算書

項 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 異
1. 事業費	8,100,000	7,700,000	400,000
(1) 研究助成金	6,100,000	6,000,000	100,000
(A) 研究助成	4,200,000	4,200,000	0
(B) 国際研究交流助成	0	500,000	△ 500,000
(C) 科学技術普及助成	500,000	500,000	0
(D) 研究助成推進費	1,400,000	800,000	600,000
(2) 人材育成事業	2,000,000	1,700,000	300,000
(A) 総合工学公開講座	1,000,000	700,000	300,000
(B) 会誌・公開講座資料作成	0	300,000	△ 300,000
(C) 国際シンポジウム開催経費	0	300,000	△ 300,000
(D) 事業推進費	1,000,000	400,000	600,000
2. 管理費	6,850,000	6,101,000	749,000
(1) 給料	4,000,000	4,000,000	0
(2) 法定福利費	0	0	0
(3) 謝礼金	100,000	50,000	50,000
(4) 会議費	150,000	100,000	50,000
(5) 旅費・交通費	400,000	200,000	200,000
(6) 通信費	250,000	200,000	50,000
(7) 印刷・消耗品費	150,000	100,000	50,000
(8) 借室料	1,200,000	1,000,000	200,000
(9) リース料	300,000	200,000	100,000
(10) 水道・光熱費	80,000	80,000	0
(11) 公租公課	70,000	70,000	0
(12) その他・事務所整備費等	50,000	0	50,000
(13) 雑費	100,000	101,000	△ 1,000
3. 退職積立金	0	200,000	△ 200,000
4. 予備費	0	50,000	△ 50,000
当期支出合計 (C)	14,950,000	14,051,000	899,000
当期収支差額 (A) - (C)	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
次期繰越収支差額 (B) - (C)	9,209,024	3,318,900	5,890,124

(注)

1. 借入れ限度額：借入金なし
2. 債務負担額：債務なし

財団法人 総合工学振興会

平成17年度第2回理事会議事録

1. 日 時 : 平成18年3月25日(土) 14時15分～15時10分
2. 場 所 : ツインバード工業株式会社
3. 出席者 : 理事:野水重勝、吉田邦夫、藤井信行 監事:垣見恒男、原 雄次郎
4. 欠席者 : 柴垣和夫、小川昭二郎、西郷和彦、高田雅介、佐分利正彦
5. 委任状提出者 : 柴垣和夫、小川昭二郎、西郷和彦
6. 成 立 : 理事会構成員8名中6名、寄付行為第29条に定める定足数を充たしており、
理事会は成立
7. 議 長 : 議長は本財団寄付行為第28条の規定により野水理事長が行った。
8. 議事録署名人の選出

議事録署名人として吉田邦夫理事、藤井信行理事が選任された。

9. 審議事項: 審議事項は下記の通り

第1号議案: 平成17年度事業概要報告: 事務局長から以下の報告

- 人事: 平成17年度第1回役員会決定役員会(理事会、評議員会)にて理事、
評議員、事務局長
- 文部科学省実地検査: 7月14日旧事務所にて実施
- 事務所移転: 9月1日(モンベル第二→効化ビジョンビル7F)
- 第1回公開講座: 9月10日 新しい冷却法の開発と応用について
- 人事: 文部科学省実地検査指摘に基づき選考委員3名追加)
- 研究助成金交付:
公募9月30日～、選考審査11月18日～、選考委員会12月9日、
役員会決定12月21日、交付12月26日～3月13日
- 公開講座: 独立法人物質・材料研究機構(NIMS)のイノベーションを協賛する
2回/月、20回/年位で実施
- 第2回公開講座: 3月17日独立法人物質・材料研究機構との協賛
- リース問題(監事): 前事務局長が締結した高額リースについての経過報告

第2号議案 平成18年度事業計画書案: 事務局長から提案説明、審議の結果承認された。

第3号議案 運用基金取崩額について

事務局長から事由説明、審議の結果18年度5百万円取り崩しが承認された。

以上の議事の経過・結果を議事録にし議長及び議事録署名人がこれに記名、押印する。

平成18年3月25日

財団法人 総合工学振興会 平成17年度第2回理事会

議 長

野水重勝



議事録署名人

吉田邦夫



議事録署名人

藤井信行



以上

平成17年度第2回評議員会議事録

1. 日 時 : 平成18年3月25日(土) 13時00分～14時05分
2. 場 所 : ツインバード工業株式会社
3. 出席者 : 理事長:野水重勝、 監事:垣見恒男、原 雄次郎
評議員:末永正信、川田雄一、澤田眞治
4. 欠席者 : 渡邊公綱、加納啓良、土肥健純、高橋 保、山本信之、東海林義和
藤本正之、高橋 勉
5. 委任状提出者 : 渡邊公綱、加納啓良、土肥健純、高橋 保、山本信之、東海林義和
藤本正之、高橋 勉
6. 成 立 : 評議員会構成員11名中11名定足数を充たしており、評議員会は成立
7. 議 長 : 議長に末永正信評議員が選任された。
8. 議事録署名人の選出 : 議事録署名人として川田雄一評議員、澤田眞治評議員が選任された。
9. 審議事項 : 審議事項は下記の通り

第1号議案:平成17年度事業概要報告:事務局長から以下の報告

- 人事:平成17年度第1回日役員会決定役員会(理事会、評議員会)にて理事、評議員、事務局長
- 文部科学省実地検査:7月14日旧事務所にて実施
- 事務所移転:9月1日(モンパルテ第二→効化ビジョンビル7F)
- 第1回公開講座:9月10日 新しい冷却法の開発と応用について
- 人事:文部科学省実地検査指摘に基づき選考委員3名追加)
- 研究助成金交付:
公募9月30日～、選考審査11月18日～、選考委員会12月9日、
役員会決定12月21日、交付12月26日～3月13日
- 公開講座:独立法人物質・材料研究機構(NIMS)のイベントセミナーを協賛する
2回/月、20回/年位で実施
- 第2回公開講座:3月17日独立法人物質・材料研究機構との協賛
- リース問題(監事):前事務局長が締結した高額リースについての経過報告

第2号議案 平成18年度事業計画書案:事務局長から提案説明、審議の結果承認された。

第3号議案 運用基金取崩額について

事務局長から事由説明、審議の結果18年度5百万円取り崩しが承認された。

以上の議事の経過・結果を議事録にし議長及び議事録署名人がこれに記名、押印する。

平成18年3月25日

財団法人 総合工学振興会 平成17年度第2回評議員会

議 長 末永正信 

議事録署名人 川田雄一 

議事録署名人 澤田眞治 

以上

財団法人 総合工学振興会役員名簿

理事長	野水重勝	ツインバード工業（株） 代表取締役社長
理事長代行	吉田邦夫	新潟産業大学 学長 東京大学名誉教授
理事	柴垣和夫	新潟産業大学 大学院特任教授 東京大学名誉教授
	佐分利正彦	埼玉工業大学 副学長
	小川昭二郎	お茶の水女子大学 大学院教授
	西郷和彦	東京大学 大学院教授
	藤井信行	新潟産業大学教授
	高田雅介	長岡技術科学大学 大学院教授
監事	垣見恒男	垣見技術士事務所主宰
	原 雄次郎	
評議員	末永正信	ツインバード工業（株）顧問
	渡邊公綱	独立行政法人 産業技術総合研究所 生物情報解析研究センター長
	加納啓良	東京大学大学院教授 東洋文化研究所
	土肥健純	東京大学 大学院教授
	高橋 保	北海道大学 大学院教授 触媒化学研究センター長
	川田雄一	ツインバード工業（株）常務取締役
	澤田眞治	新潟産業大学教授
	東海林義和	旭電化工業（株） 執行役員基礎研究所長
	山本信之	ライオン（株）物質科学センター所長
	高橋 勉	長岡技術科学大学 大学院助教授
	藤本正之	東京ガス（株）R&D企画部 R&D企画グループマネージャー
選考委員	小川昭二郎	お茶の水女子大学 大学院教授
	鯉沼秀臣	独立行政法人 物質・材料研究機構 理事
	土肥健純	東京大学 大学院教授
	中島 幹	綜研化学（株）代表取締役社長
	佐美次彦	東京ガスケミカル（株）専務取締役
	佐藤 登	サムスン SDI（株）常務取締役
事務局長	福田義夫	